取り扱い上のご注意

液晶画面の正しい使いかた

取り扱い上のご注意

- 市販の液晶保護フィルムを貼ると、タッチパネルでの操作に支障が出ることがあります。
- 液晶画面は指定温度範囲内でお使いください。*(→付-35)*
- 直射日光の当たる状態で長時間使用すると、高温になり、液晶画面が故障する恐れがあります。できる限り直射日光が当たらないようにしてください。
- 液晶画面は、車内での視認性向上のためにむき出しになっています。故障する恐れがありますので、液晶画面を強く押さないでください。
- キズや汚れの原因になりますので、液晶画面に触れるときは、必ず指先で触れてください。

液晶画面について

- 液晶画面の中に小さな黒い点や明るく光る点（輝点）が出ることがあります。これは、液晶画面特有の現象で故障ではありません。
- 液晶画面に直射日光が当たると、光が反射し画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。
- 周辺温度が低い状況でお使いになる場合は、液晶の特性上残像が目立ちやすくなり画質が劣化することがあります。周辺温度が高まれば通常画質に戻ります。

LEDバックライトについて

- 真夏の炎天下や、エアコンの温風が直接モニター部に当たってモニター部が高温状態になると、LED保護のため、自動的にバックライトの明るさを絞る場合があります。
- LEDバックライトの寿命は1万時間以上ですが、高温下でお使いになると寿命が短くなる場合があります。
- LEDバックライトが寿命になると、画面が暗くなったり、映像が映らなくなったりします。このときはお買い上げの販売会社にご連絡ください。

お手入れについて

- 液晶画面に付いたホコリや液晶画面の汚れを清掃するときは、電源を切ってから、柔らかいきれいな布でから拭きしてください。
- 液晶画面を拭くときは、ツメで引っかかないように注意してください。液晶画面にキズが付くと映像が見づらくなります。
- 濡れたぞうきんや化学ぞうきんは使用しないでください。また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

ディスクの正しい使いかた

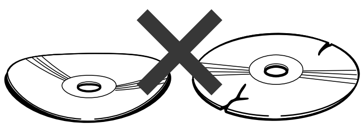
取り扱い上のご注意

- 下記マークのついたディスクをご使用ください。

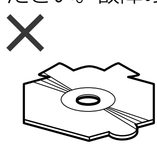
DVDビデオ　　CD

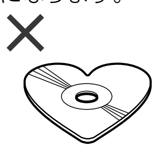
DVD VIDEO　　COMPACT disc DIGITAL AUDIO

- ひび、キズ、そりのあるディスクを使用しないでください。

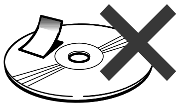


- 特殊形状のディスクは、使用しないでください。故障の原因になります。





• レーベル面に印刷ができるディスクを使用するときは、ディスクの説明書や注意書きを確認してください。ディスクによっては、挿入または取り出しができないものがあります。そのようなディスクを使用すると、本機の故障の原因になります。
• ディスクには、市販のラベルなどを貼りつけないでください。ディスクに反りが生じて、再生できなくなる原因になります。また、再生中にラベルがはがれると、ディスクが取り出せなくなり、本機の故障の原因になります。

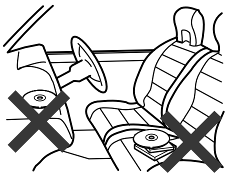


メモ

・製品設計上配慮していますが、機構上あるいは使用環境・ディスクの取り扱いなどにより、ディスク面に実使用上支障のない程度のキズが付くことがあります。これは、製品の故障ではありません。一般的な消耗としてご理解ください。

保管上のご注意

• ディスクは、直射日光の当たるところや高温になるところに、保管しないでください。



• ディスクがそらないように、必ずケースに入れて保管してください。

ディスク再生の環境について

• 走行中に振動でディスクのデータを正確に読み取れないことがあります。
• 低温時、ヒーターを入れた直後にディスク再生を始めると、本機内部のレンズやディスクに露が付いて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、1時間ほど放置して自然に露が取れるまでお待ちください。ディスクに付いた露は柔らかい布で拭いてください。
• 高温になると保護機能が働き、ディスク再生が停止します。

外部再生機器に関するご注意

取り扱い上のご注意

• 外部再生機器を直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障するおそれがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。
• 本機と外部再生機器を組み合わせて使用する場合、外部再生機器は必ず固定してください。外部再生機器が落下して、ブレーキペダルやアクセルペダルの下に滑り込むと大変危険です。

電波に関するご注意

• 本機は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として、技術基準適合証明を受けています。したがって本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また本機は日本国内のみで使用できます。
• 下記の事項を行うと法律に罰せられることがあります。
  ＊分解 / 改造すること。
  ＊本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。
• 本機の無線機能は、2.4GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、無線LAN 機器など）が使用していますので、電波の干渉により、本機の無線機能の音声がとぎれたり聞きとりにくくなることがあります。また、他の機器の動

作や性能に影響を及ぼすことがあります。本機は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。

＊無線LAN を利用したAV 機器・防犯機器などを使用している環境で、本機の無線機能を使うと、声がとぎれたり、無線LAN 機器の動作に大きな影響を与えることがあります。

- その他、下記の機器でも、2.4GHz の周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、音声がとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。

＊火災報知機・ワイヤレスＡＶ機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）

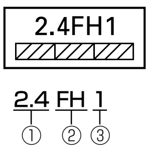
＊工場や倉庫などの物流管理システム・鉄道車両や緊急車両の識別システム

＊マイクロ波治療器・ゲーム機のワイヤレスコントローラー

＊自動ドア・万引き防止システム（書店やCD ショップなど）

＊自動制御機器・その他、Bluetooth®対応機器やVICS（道路交通網システム）

＊アマチュア無線局など



①「2.4」GHz 帯を使用する無線設備を表します。

②「FH」変調方式を表します。

③「1」想定される与干渉距離（約10m）を表します。

本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、販売会社にお問い合わせください。

再生できるディスクの種類

下記マークは、ディスクのタイトル面、パッケージ、またはジャケットに付いています。

本機はNTSC（日本のテレビ方式）に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。

DVDビデオ　CD

- DVDオーディオディスクは再生できません。
- DVDビデオディスクでも、リージョン番号が異なるディスクは再生できません。
- DVDビデオディスクによっては、一部の機能がご使用になれない場合や再生できない場合があります。
- DVD-R/RWディスクは、ビデオフォーマット（ビデオモード/VRモード）で記録されファイナライズされたもの、およびWMA/MP3/AACファイルが収録されたものに限り、再生することができます。
- ビデオフォーマット（ビデオモード／VRモード）で記録したDVD-R/RWディスクでも、ディスクの特性やキズ・汚れ、または本機内部のレンズの汚れ、露などにより、本機では再生できない場合があります。
- CD-EXTRAは、音楽CDとして再生することができます。
- コピーガード機能付きCD（Copy Control CDなど）は正式なCD規格に準拠していないため、再生できない場合があります。
- 音楽用CDレコーダーで録音したもの以外のCD-R/RWディスクは、正常に再生できない場合があります。
- CD-RWディスクは、ディスクを挿入してから再生が始まるまで、通常のCDやCD-Rディスクより時間がかかる場合があります。
- ファイナライズしていないCD-R/RWおよびDVD-R/RW（VRを含む）ディスクは、再生できない場合や再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。
- CD-R/RWおよびDVD-R/RW（VRを含む）ディスクの取り扱いについては、ディスクの説明書や注意書きを十分お読みください。
- DDCD（Double Density CD）形式で録音されたCD-R/RWディスクは再生できません。
- 音楽用CDレコーダーで録音した音楽用CD-R/RWディスクでも、ディスクの特性やキズ・汚れ、または本機内部のレンズの汚れ・露などにより、本機では再生できない場合があります。
- 直射日光や高温など、車内での保管状況により、再生できなくなる場合があります。
- PC（パソコン）で記録したディスクは、正しいフォーマットで記録されたものは再生できますが、アプリケーションソフトの設定や環境などによっては再生できない場合があります。（詳細についてはアプリケーションソフト発売元にお問い合わせください。）
- 本機は、音楽データ（CD）とWMA/MP3/AACデータ（ROM）のいずれかのデータが混在しているディスクの再生には対応していますが、再生される優先順位は以下の順となり、優先順位の高いもののみ再生されます。再生メディアの切り換えはできません。

  ① CD → ② ROM
- 以下のロゴは、本機がビデオレコーディングフォーマット（VRモード）で記録されたDVD-R/RWディスクの再生に対応していることを示しています。

ハイビジョン画質（AVCHD/AVCREC規格）で記録されたディスクについて

- 本機は、AVCHD/AVCREC規格に非対応のため再生できません。
- ディスクの取り出しができなくなる場合がありますので、AVCHD/AVCREC規格で記録されたディスクは入れないでください。

「DualDisc」の再生について

- 「DualDisc」は、片面にDVD規格準拠の映像やオーディオが、もう片面にCD再生機での再生を目的としたオーディオがそれぞれ収録されています。
- 「DualDisc」のDVDの面は再生可能です。
- DVD面ではないオーディオ面は、一般的なCDの物理的規格に準拠していないために再生できないことがあります。
- 「DualDisc」を再生機器に挿入をしたり、取り出しをしたりするときに再生面の反対側の面に傷が付く場合があります。傷が付いた面は再生すると不具合が起こる場合があります。
- ディスクを取り出せないといった不具合が起こる可能性がありますので「DualDisc」はご使用にならないでください。
- 「DualDisc」の仕様や規格などの詳細に関しましては、ディスクの発売元または販売元にお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

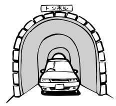
修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。チェックしても直らないときは、販売会社にご相談ください。

ナビゲーション表示の誤差について

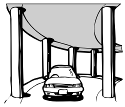
次のような状況のときは、ナビゲーション表示の誤差が大きくなることがあります。

GPS 測位不可による誤差

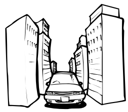
- 次のような場所にいるときは、GPS衛星の電波がさえぎられて受信できないため、GPSによる測位ができないことがあります。



トンネルの中やビルの駐車場



2層構造の高速道路の下



高層ビルの群集地帯



密集した樹木の間

- GPSアンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている電波障害の影響で、一時的にGPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
- GPSアンテナの上に物を置かないでください。感度が低下し電波を受信できなくなる事があります。

GPS 衛星自体による誤差

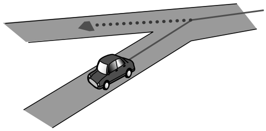
- GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。

低速時の自車位置精度について

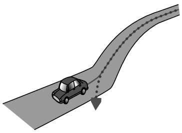
車種によっては数km/h程度の低速時に車速信号が出力されないものがあります。そのような車種では、渋滞中や駐車場（地下駐車場など）で数km/h程度の低速走行が続くと、自車位置が正確に表示されないことがあります。

その他の誤差について

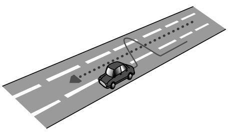
- 角度の小さなY字路を走った場合。



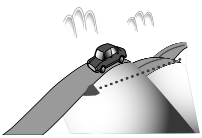
- 直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐ後。



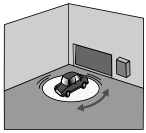
- 蛇行運転をした場合。



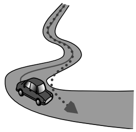
- 勾配の急な山道など、高低差のある道を走った場合。



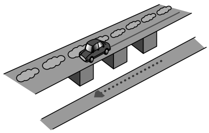
- 駐車場などで、ターンテーブルでの旋回を行った場合。



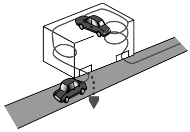
- ヘアピンカーブが続いた場合。



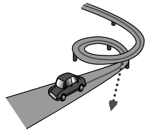
- 道路が近接している場合(有料道路と側道など)。



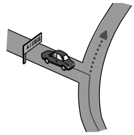
- 立体駐車場などで旋回や切り返しを繰り返した場合。



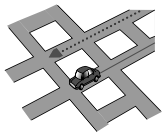
- ループ橋などを通った場合。



- 地図情報にはない新設道路を走った場合。



- 碁盤の目状の道路を走った場合。



- 工場などの施設内の道路を走行中、施設に隣接する道路に近づいた場合。
- エンジンをかけてすぐに走行し始めた場合。
- トンネルの中やビルの駐車場の中を走った場合。
- 2層構造の高速道路の下を走った場合。
- 高層ビルの群集地帯を走った場合。
- 密集した樹木の間を走った場合。
- 砂利道や雪道などで、タイヤがスリップした場合。
- チェーンを装着したときや、サイズの違うタイヤに交換した場合。
- 渋滞などで、低速で発進や停止を繰り返した場合。

共通項目

症状	原因	処置
電源が入らない、動作しない。	ノイズなどが原因で内蔵のマイコンが誤動作している。	販売会社にご相談ください。
画面に何も表示されない。	ナビスタンバイ状態になっている。	画面にタッチしてナビスタンバイを解除してください。
液晶画面が暗い・見にくい。	「明るさ」の調整が適切でない。	「明るさ」を調整してください。*(→Z-11)*
E0000011、E000000Aの表示が出て、動作しない。	地図SDカードに異物などが付着し、SDカードのデータなどが読み込めない。	一度、地図SDカードの抜き差しをしてください。
	地図SDカード以外のSDカードが挿入されている。	地図SDカードスロットに挿入されているSDカードを確認して、地図SDカードを挿入してください。

ナビゲーション

症状	原因	処置
自車位置を測位できない。 測位誤差が大きい。	GPSアンテナの上に電波をさえぎる物を置いている。	GPSアンテナの上には何も置かないでください。
	3Dハイブリッドセンサーが正しく学習されていない。	3Dハイブリッドセンサーのメモリーをリセット*(→G-11)*して、学習をやり直してください。
自車位置がずれる。	測位誤差。	測位誤差の発生しやすい場所については、*「ナビゲーション表示の誤差について」(→付-6)*をご覧ください。
		3Dハイブリッドセンサーのメモリーをリセット*(→G-11)*して、学習をやり直してください。
ハンズフリー通話時に、通話相手側で響きが大きく聞こえる。	通話相手側の声（スピーカーからの音声）がマイクに入り込んでいる。エコーは相手の声が車両スピーカーを通してマイクに入り込むことが原因で発生します。	受話音量を小さくすることで改善できることがあります*(→「ナビゲーションの音量を設定する」(H-15))*。ただし、本機のしくみ上、完全に響き（エコー）をなくすことはできません。また、通話相手側が大きな声で喋るとさらに聞き取りにくくなりますので、普通の大きさの声で通話してください。
Bluetooth機器と接続できない。	本機がBluetooth機器と通信できない状態になっている。	Bluetooth機器の電源を入れ直すか、本機の電源をOFF/ON（エンジンスイッチをOFF/ON）してください。 あとからBluetooth機器の電源を入れたときは、1分ほどお待ちいただくか、*「Bluetooth機器の切り換えと、使用する機能を設定する」(→H-11)*の操作をして、Bluetooth接続するBluetooth機器を選択してください。

症状	原因	処置
踏切案内が遅れる。	道路形状、走行状態により踏切案内が遅れる場合があります。 故障ではありません。	踏切案内はON/OFFできます。→*「機能設定をする」(H-1)*
踏切がない場所で踏切案内がされる。	踏切案内は、ルート設定していない場合では、ナビが予測した進行方向に踏切がある場合に音声案内を行います。そのため、走行中の道路の先に踏切がない場合でも案内されることがあります。 故障ではありません。	踏切案内はON/OFFできます。→*「機能設定をする」(H-1)*

オーディオ

共通項目

症状	原因	処置
音が出ない。	音量が0になっている。	音量を上げてください。
	ミュートになっている。	ミュートを解除してください。
映像が出ない。	ナビスタンバイ状態になっている。	ナビスタンバイを解除してください。→*「画面を一時的に消す（ナビスタンバイ）」(B-10)*
モニターにナビゲーションの画像が映らない。	モニターが、ナビゲーション画面に切り換わっていない。	現在地 で画面を切り換えてください。
前または後ろのスピーカーから音が出ない。	前後の音量バランスの調節が適切でない。	正しく調節・設定してください。 →*「フェーダー/バランス」(V-2)*
左または右のスピーカーから音が出ない。	左右の音量バランスの調節が適切でない。	
液晶画面の中に、小さな黒点や輝点がある。	液晶特有の現象で、故障ではありません。	−
映像がギザギザに表示される。	ワイド画面特有の現象で、故障ではありません。	−
音量が変化してしまう。	車速連動ボリュームが設定されている。	車速連動ボリュームの感度設定を変更してください。*(→V-4)*

FM/AM

症状	原因	処置
ラジオ受信中に“ジージー、ザーザー”という雑音が多い。	放送局の電波が弱い。	他の放送局を選局してみてください。*→「ラジオの放送を受信する」(L-1)*
	周りに障害物があるなど、受信状態が良くない。	受信状態が良くなると、雑音も少なくなります。
自動選局できない。	強い電波の放送局がない。	手動で選局してください。*→「ラジオの放送を受信する」(L-1)*

DVD

症状	原因	処置
再生できない。	本機のリージョン番号と異なるディスクを挿入した。	リージョン番号“2”を含むディスクに交換してください。*(→N-1)*
映像が見えない。	走行中である。	走行中は、映像を見ることはできません。音声のみでお楽しみください。
	ナビゲーションの画面になっている。	[AV]で画面を切り換えてください。
ディスクを入れても自動的に再生しない。	ディスクによっては、ディスクメニューが表示されて自動的に本編を再生しない場合があります。	ディスクメニューを操作して、再生を開始するか、オートエンターをONに設定してください。*→「オートエンター」(N-13)*
オートエンターが正しく動作しない。	オートエンターが正しく動作できないディスクが入っている。	ご使用されるディスクにより期待どおりの動作ができない場合があります。このような場合はオートエンターをOFFにして再生してください。*→「オートエンター」(N-13)*
音が出ない。	静止画、スロー、コマ送り再生中である。	静止画、スロー、コマ送り再生中に、音声を聞くことはできません。
	DTS音声を再生しようとしている。	DTS音声は再生できません。
視聴制限のメッセージが表示され、再生できない。	視聴制限がかかっている。	視聴制限を解除、またはレベルの変更をしてください。*→「視聴制限」(N-13)*
音声言語、字幕言語が切り換えられない。	複数の言語が収録されていないDVDを再生している。	複数の言語が収録されていないディスクでは、切り換えられません。
	ディスクのメニューでしか切り換えできないように制限されている。	ディスクのメニューで切り換えてください。
DVD機能設定で選んだ音声言語、字幕言語にならない。	DVD機能設定で選んだ言語が収録されていないDVDを再生している。	DVD機能設定で選んだ言語が収録されていないDVDでは、選んだ言語には切り換わりません。
アングルを切り換えて見ることができない。	複数のアングルが収録されていないDVDを再生している。	複数のアングルが収録されていないDVDでは、切り換えられません。
	複数のアングルが収録されていない場面で操作している。	複数のアングルが収録されている場面で、操作してください。

症状	原因	処置
ディスク再生中に映像が乱れる。または暗い。	ディスクコピー禁止信号が入っている。（ディスクによって入っている場合があります。）	アナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しているため、コピー禁止信号が入っているディスクを再生した場合、一部のモニターでは横縞が入るなどの症状が出るものがあります（故障ではありません）。
⊘（禁止マーク）が画面に出て操作できない。	ディスクが禁止している操作です。	この操作はできません。
	ディスクの構造上対応できない操作をしている。	
画面が止まり、操作を受け付けない。	ディスク再生中にデータを読み取れなくなった。	■にタッチしてから、もう一度再生してください。

CD/ROM（WMA/MP3/AAC）

症状	原因	処置
CD-RやCD-RWを再生できない。	ディスクがファイナライズされていない。	ディスクをファイナライズしてください。
WMA/MP3/AACファイルを再生できない。	WMAファイルに「.wma」、MP3ファイルに「.mp3」、AACファイルに「.m4a」の拡張子が付いていない。	WMAファイルに拡張子「.wma」、MP3ファイルに拡張子「.mp3」、AACファイルに拡張子「.m4a」の付いたディスクに交換してください。
	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されていない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されたディスクに交換してください。
	対応していないビットレートで記録されている。	対応しているビットレートで記録されたWMA/MP3/AACファイルにしてください。
WMA/MP3/AACファイル再生中に大きな雑音が出る。	ファイルの形式と拡張子があっていない。	ディスクを交換してください（WMA形式でないファイルに「.wma」、MP3形式でないファイルに「.mp3」、AAC形式でないファイルに「.m4a」の拡張子を付けたCD-ROMを再生しないでください）。
	録音したCDなどの録音レベルが高い。	ノイズアッテネーターをLOWにしてください。*(→V-10)*
聞きたいWMA/MP3/AACファイルが見つからない。	WMAファイルに「.wma」、MP3ファイルに「.mp3」、AACファイルに「.m4a」の拡張子が付いていない。	WMAファイルに拡張子「.wma」、MP3ファイルに拡張子「.mp3」、AACファイルに拡張子「.m4a」の付いたディスクに交換してください。
フォルダー名やファイル名が正しく表示されない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されていない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されたディスクに交換してください。
WMA/MP3/AACファイル再生が、記録した順と異なる。	WMA/MP3/AACファイルは、記録したときの順番どおりに再生されない場合があります。	ライティングソフトウェアによっては、フォルダー名、ファイル名のはじめに数字（01、02など）を付けることにより、再生順を指定できる場合があります。

TV

症状	原因	処置
画面が止まっている。 画面がカクカクして映る、コマ落ちしている。 画面に正方形のノイズが映る。	受信状態が悪くなった場合などは、そのような症状になります。これらは地上デジタル放送特有の現象で、故障ではありません。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。
	ドライブレコーダーなどのTV電波に影響する機器をTVアンテナの近くに取り付けている。	取り付けている機器をTVアンテナから遠ざけてください。
メッセージが表示され、視聴ができない。	本機が対応していない放送を視聴しようとしている。	本機は、以下の放送には対応していません。 • 番組単位で購入できる有料放送（ペイ・パー・ビュー） • 双方向通信を使うデータ放送 対応している放送に切り換えてください。
映像切換、**音声切換**、**字幕切換** のタッチキーが薄く表示されていて切り換わらない。	受信中の番組が、それらの情報を放送していない。	それらの情報を放送している番組で操作してください。
画質が悪くなった。	ワンセグに切り換わっている。	ワンセグを通常放送に手動で切り換えるときは、**サービス切換** にタッチします。*(→L-8)*
受信できない。 「受信できません」というメッセージが表示される。 「スキャンを実行してください」というメッセージが表示される。	チャンネルスキャンをしていない。	はじめて使うときやバッテリーを外したとき、「視聴者設定クリア」*(L-15)* をしたときは、チャンネルスキャンをしてください。
	移動により、受信中のチャンネル電波が弱くなった。	他の中継局（チャンネル）に切り換えてみてください。エリアプリセット以外の方法で受信している場合でも、オート放送局サーチ設定に従って、自動的に受信可能な中継局や系列局に切り換えます。受信可能な中継局や系列局を自動的に探して切り換えることができます。*→「オート放送局サーチ設定」(L-15)*
	放送局（チャンネル）が増えたり、他のエリアに移動して受信環境が変わった。	受信環境が変わったときは、チャンネルスキャンをしてください。 *→「放送局を自動で登録する（チャンネルスキャン）」(L-11)*

付録

付

症状	原因	処置
受信できない。 「受信できません」というメッセージが表示される。 「スキャンを実行してください」というメッセージが表示される。	受信レベルが低下して、放送が受信できない。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。ワンセグ放送が受信可能な場合は、**サービス切換** で切り換えできます。→*「サービスを切り換える」(L-8)*
	フィルムアンテナが剥がれている。	お買い上げの販売会社にご相談ください。

Bluetooth Audio

症状	原因	処置
Bluetooth Audioが使用できない。	Bluetooth Audio機器へのアクセスが許可されていない。	Bluetooth Audio機器として携帯電話やiPhoneまたはスマートフォンをお使いの場合、機種によっては電話帳/履歴自動転送設定をONにしたときにアクセス許可が必要になります。携帯電話またはiPhoneまたはスマートフォンを操作してアクセス許可を許可してください。

SDカード／ USBメモリー

症状	原因	処置
WMA/MP3/AAC/WAVファイルを再生できない。	WMAファイルに「.wma」、MP3ファイルに「.mp3」、AACファイルに「.m4a」、WAVファイルに「.wav」の拡張子が付いていない。	WMAファイルに拡張子「.wma」、MP3ファイルに拡張子「.mp3」、AACファイルに拡張子「.m4a」、WAVファイルに拡張子「.wav」を付けてください。
	対応していないビットレートで記録されている。	「本機で再生可能なメディアとファイルの種類」*(→K-5)*をご確認のうえ、本機で再生できるファイルを再生してください。
WMA/MP3/AACファイル再生中に大きな雑音が出る。	録音したCDなどの録音レベルが高い。	ノイズアッテネーターをLOWにしてください。*(→V-10)*
聴きたいWMA/MP3/AAC/WAVファイルが見つからない。	WMAファイルに「.wma」、MP3ファイルに「.mp3」、AACファイルに「.m4a」、WAVファイルに「.wav」の拡張子が付いていない。	WMAファイルに拡張子「.wma」、MP3ファイルに拡張子「.mp3」、AACファイルに拡張子「.m4a」、WAVファイルに拡張子「.wav」を付けてください。
SDカードに保存した映像ファイルを再生すると、音声は出るが、映像が見えない。	走行中である。	走行中は、映像を見ることはできません。音声のみでお楽しみください。

症状	原因	処置
SDカード／USBメモリーに保存したファイルを再生中にAVソースがOFFになる。	地図データ（差分情報のみ）の更新中である。	地図データ（差分情報）更新中*(→Y-5)*は、AVソース（SD／USBのみ）がOFFになります。地図データ（差分情報のみ）の更新完了後、再度AVソース（SD／USB）を選択し、再生を再開してください。
お持ちのパソコンで認識しているメディア用のSDカードが、本機で認識しない。	メディア用のSDカードが正しくフォーマットされていない。	メディア用のSDカードは、専用フォーマットソフトを使用してフォーマットしてください。フォーマットをすると、SDカードに記録されたデータが全て消去されます。必ずデータのバックアップを行ってください。 フォーマットソフトは、SDアソシエーションの、以下のホームページから入手できます。 URL : https://www.sdcard.org/jp/ **注意：地図SDカードは絶対にフォーマットしないでください。**

MSV

症状	原因	処置
再生中に大きな雑音が出る。	録音したCDなどの録音レベルが高い。	ノイズアッテネーターをLOWにしてください。*(→V-10)*

Linkwithモード

症状	原因	処置
交差点案内等の割り込みや現在地等の画面から、Linkwithモード表示に復帰しても、Linkwithのアプリケーションの再生が再開されない。	Bluetoothの接続が切断されると、再生が停止するアプリケーションであり、故障ではありません。	NaviCon/Linkwith接続を、「オート切換」、「Linkwith」に変更すると、本症状を回避することができますが、NaviConをご利用頂くことができなくなりますので、ご注意ください。*(→T-9)*
交差点案内等の割り込みや他の画面から、Linkwithモード表示に復帰すると、Linkwithのアプリケーションの映像が表示されず黒い画面が表示される。	Bluetoothの接続が切断され、iPhoneまたはスマートフォン（Android）のロックが自動で起動した。	ドコモスマートフォン（Android）またはiPhoneの自動ロックの設定を「しない」、またはロック起動までの時間を長めに設定する。

エラーメッセージと対処方法

共通項目

メッセージ	原因	処置
高温あるいは低温を検出したためシステムを一時停止します。 復帰するまでしばらくお待ちください。	エアコン吹き出し口の近くに設置したことなどが原因で、ナビゲーション本体の内部温度が高くまたは低くなった。	正常に動作する温度になるまでお待ちください。正常な温度に戻ると、[高温あるいは低温状態からシステムが動作可能な状態に復帰しました。] と表示されます。
走行中は操作できません。	走行中に操作できない機能を操作した。	一部の機能は、安全のため走行中に操作できないようになっています。安全な場所に停車してから操作してください。
SDカードが正しく挿入されていること、およびB-CASカード挿入口がロックされていることを確認してください。	SDカードが完全に挿入されていない、もしくはminiB-CASカードのLOCKレバーがLOCK位置になっていない。	SDカードを完全に挿入してください。→ *「SDカードの出し入れ」(B-14)* miniB-CASカードのLOCKレバーをLOCK位置にしてください。→ *「miniB-CASカードを取り外すときは」(A-25)*
スピーカーの配線、または本機に異常を検出しました。 本機の電源を入れ直しても復帰しない場合は、販売会社にご相談ください。	スピーカーの接続状態または本機に異常があり、保護回路が動作した。	スピーカーの接続状態をご確認ください。エンジンスイッチをOFF→ONしてもメッセージが消えない場合は、販売会社またはパイオニア修理受付窓口にご相談ください。

ナビゲーション

ルート探索

メッセージ	原因	処置
行き先が遠すぎるため、探索できませんでした。	出発地から目的地までの距離が適切ではない。	目的地または出発地の位置を変更してください。
行き先が近すぎるため、探索できませんでした。		
通行規制により、通行できない区間があるため探索できませんでした。	規制情報が考慮されたためルート探索ができない。	
時間規制により、通行できない区間があるため探索できませんでした。		
行き先につながる道路が見つからないため探索できませんでした。	目的地または出発地の位置が適切ではない。	
行き先または出発地付近に案内対象道路がないため探索できませんでした。		
探索できませんでした。	何らかの原因でルート探索ができない。	

エコ運転診断

メッセージ	原因	処置
エコ運転診断の保存に失敗しました。再度 保存 を押してください。	何らかの原因で保存ができない。	何度も失敗してしまうときは、販売会社にご相談ください。
SDカードが挿入されていません。SDカードを本機に挿入してから、再度 保存 を押してください。エコ運転診断のリセットを中止しました。	本機にSDカードがセットされていない。	SDカードをセットし、保存 にタッチしてください。
SDカードの容量不足のため保存できませんでした。エコ運転診断のリセットを中止しました。	SDカードの容量が不足している。	SDカード内の不要なデータを削除するか、または、他のSDカードをセットし、あらためて保存してください。
SDカードに保存することができませんでした。エコ運転診断のリセットを中止しました。	SDカードのライトプロテクト(書き込み防止)スイッチがLOCKされている。	ライトプロテクトスイッチをスライドしてUNLOCKし、再度本機に挿入してください。
	SDカードに異常がある。	SDカードをフォーマットし、再度本機に挿入してください。
	何らかの原因で保存することができない。	何度も失敗してしまうときは、販売会社にご相談ください。

ETC

エラー No.	メッセージ	原因	処置
エラー 01	ETCカードの挿入不良です。 カード差込状況を確認してください。	ETCカードの挿入不良。 料金所にて車両の停止が案内(表示)される場合がある。	ETCカードの挿入状態をご確認のうえ、再度挿入してください。 それでもエラー No.およびメッセージが表示される場合はお買い上げの販売会社にご相談ください。
エラー 02	ETCカードのデータが読み出せませんでした。	[ETCカード挿入時] 挿入されたETCカードのデータが読み出せない。	再度挿入してください。それでもエラー No.およびメッセージが表示される場合はお買い上げの販売会社にご相談ください。
エラー 03	挿入されたカードがETCカードであるか確認できませんでした。カードを確認して再度挿入してください。	挿入されたカードがETCカードであるか認識できない。	正しいETCカードであることをご確認のうえ、再度挿入してください。それでもエラー No.およびメッセージが表示される場合はETCカード発行者(クレジットカード会社など)にご相談ください。
エラー 04	ETC車載器が故障しています。	ETC車載器が故障している。	お買い上げの販売会社にご相談ください。

エラーNo.	メッセージ	原因	処置
エラー05	挿入されたカードがETCカードであるか確認できませんでした。カードを確認して再度挿入してください。	挿入されたカードがETCカードであるか認識できない。	正しいETCカードであることをご確認のうえ、再度挿入してください。それでもエラーNo.およびメッセージが表示される場合はお買い上げの販売会社にご相談ください。
エラー06	ETCが登録されていません。	セットアップ（車両情報の登録）が行われていない。	お買い上げの販売会社にてセットアップを行ってください。
	料金所とのデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。	ETC車載器と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生した。	料金所の係員の指示に従ってください。後日、お買い上げの販売会社にご相談ください。
エラー07	料金所とのデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。	ETC車載器と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生した。	料金所の係員の指示に従ってください。後日、お買い上げの販売会社にご相談ください。
エラー09/エラー10	ETC車載器が故障しています。	ETC車載器の故障です。	お買い上げの販売会社にご相談ください。

オーディオ

DISC（CD/ROM（WMA/MP3/AAC）/DVD）

メッセージ	原因	処置
再生できないディスクです。	本機で再生できないディスクを挿入している。	*「再生できるディスクの種類」（→付-4）*をご確認のうえ、本機で再生できるディスクに交換してください。
高温、または低温のため、再生できません。 ディスクを取り出してください。	エアコン吹き出し口の近くに設置したことなどが原因で、ナビゲーション本体の内部温度が高くまたは低くなった。	ディスクを取り出し、正常に動作する温度になるまでお待ちください。改善されない場合は、販売会社にご相談ください。
再生できません。ディスクを取り出してください。	ディスクが極端に汚れている。	ディスクの汚れを拭き取ってください。
	ディスクにキズやそりがある。	キズやそりの無いディスクに交換してください。
	ディスクの表裏を逆にして挿入している。	ディスクのタイトル面を上にして挿入してください。
	本機で再生できないディスクを挿入している。	*「再生できるディスクの種類」（→付-4）*をご確認のうえ、本機で再生できるディスクに交換してください。

メッセージ	原因	処置
再生できませんでした。	本機で再生できるトラックやファイルではない。	*「再生できるディスクの種類」(→付-4)* をご確認のうえ、本機で再生できるトラックやファイルを再生してください。また、本機ではDRM（デジタル著作権管理）が設定されたファイルは再生できません。
再生できるファイルがありません。 再生できるトラックはありません。	本機で再生できるトラックやファイルがディスクに含まれていない。	
リージョンコードが違います。	本機のリージョン番号と異なるディスクを挿入した。	リージョン番号“2”を含むディスクに交換してください。*(→N-1)*
走行中は音声のみでお楽しみください。	走行中にテレビなどの映像を再生しようとした。	安全のため、走行中に映像を見ることはできません。安全な場所に停車してからご覧ください。

TV

メッセージ（エラー番号）	原因	処置
HEAT 地上デジタルTVで高温を検出しました。 保護のため停止中です。	地上デジタルテレビの内部温度が高くなった。	正常に動作する温度に下がるまでお待ちください。改善されない場合は販売会社にご相談ください。
ANTENNA アンテナ接続エラーの可能性があります。	地上デジタルテレビ用アンテナに不具合がある。	販売会社にご相談ください。
ERROR-11 地上デジタルTVチューナーに不具合が発生した可能性があります。	地上デジタルテレビに不具合がある。	販売会社にご相談ください。
受信できません	地上デジタル放送の電波を受信できない。	*「故障かな？と思ったら」*の「TV」の*「受信できない」(→付-12)* をご覧ください。
スキャンを実行してください	選局用サービスリストにチャンネルが登録されていない。	チャンネルスキャンをしてください。*→「放送局を自動で登録する(チャンネルスキャン)」(L-11)*
チャンネルが登録されていません	プリセットチャンネルリストにチャンネルが登録されていない。	
サービスが登録されていません。電波状況の良い場所でスキャンをしてください	サービスが登録されていない。	
このチャンネルは登録できません	ユーザープリセットにメモリーできないチャンネルを登録しようとした。	登録できるチャンネルを探して登録してください。
現在このサービスは視聴できません	放送（サービス）としては存在するが、放送されていない。	–
映像情報がありません	音声のみの番組です。	–

メッセージ(エラー番号)	原因	処置
有料放送につき事業者との契約が必要です。	契約が必要な放送を選局している。	有料放送を見るときは、有料放送事業者との契約が必要です。有料放送事業者と契約をしてください。
有料放送です 本機では対応していません	本機が対応していない有料放送(双方向通信を使うデータ連動放送、番組単位で購入できる有料放送(ペイ・パー・ビュー))を受信している。	本機が対応している放送に切り換えてください。
B-CASカードを正しく装着してください	miniB-CASカードが装着されていない。	miniB-CASカードを正しく装着してください。(→A-23)
	miniB-CASカードが違う向きで装着されている。	
	miniB-CASカード挿入口やminiB-CASカードにゴミなどが付いている。	乾いた柔らかい布などでふいてください。
このB-CASカードは使用できません	miniB-CAS以外のカードを装着している。	販売会社にご相談ください。
	miniB-CASカード挿入口やminiB-CASカードにゴミなどが付いている。	乾いた柔らかい布などで拭いてください。
B-CASカードの交換が必要です	miniB-CASカードが破損している。	カードの不具合と確認された場合には、B-CASカスタマーセンターまでお問い合わせください。 電話:0570-000250 受付時間:10:00～20:00(年中無休)
	miniB-CASカード挿入口やminiB-CASカードにゴミなどが付いている。	乾いた柔らかい布などで拭いてください。
走行中は音声のみでお楽しみください。	走行中にテレビを見ようとした。	安全のため、走行中に映像を見ることはできません。安全な場所に停車してからご覧ください。

Bluetooth Audio

メッセージ	原因	処置
AV機器との接続に失敗しました。 AV機器から接続を開始してください。	何らかの理由で本機からBluetooth Audio機器への接続が成功しない。	Bluetooth Audio機器側から接続を行ってください。(→R-4)

SDカード／USBメモリー

メッセージ	原因	処置
再生できませんでした。 再生可能なファイルの詳細は取扱説明書をご確認ください。	本機で再生できるファイルではない。	*「本機で再生可能なメディアとファイルの種類」(→K-5)*をご確認のうえ、本機で再生できるファイルを再生してください。
再生できるファイルがありません。 再生可能なファイルの詳細は取扱説明書をご確認ください。	本機で再生できるファイルがSDカードまたはUSBメモリーに含まれていない。	
画像が表示できません。	フォルダ名やファイル名が長すぎる。	フォルダ名やファイル名を短くしてください。
メモリーデバイスに表示できる画像データがありません。		
走行中は音声のみでお楽しみください。	走行中にSD/USBの映像を再生しようとした。	安全のため、走行中に映像を見ることはできません。安全な場所に停車してからご覧ください。
このUSBメモリーは本機では使用できません。	本機が対応していないUSBメモリーを接続した。	本機が対応しているUSBメモリーをご確認ください。*(→P-1)*
	USBメモリーに異常がある。	USBメモリーをフォーマットし、再度本機に接続してください。
このSDカードは本機では使用できません。	本機が対応していないSDカードを挿入した。	本機が対応しているSDカードをご確認ください。*(→P-1)*
	SDカードに異常がある。	SDカードのフォーマット*(→A-15)*をして、再度本機に挿入してください。
地図SDカードが挿入されていません。 地図SDカードを挿入してください。 挿入すると、自動的に再起動を行います。 地図SDカードを挿入する前にフラップを閉じた場合は、エンジンをかけ直して、画面の案内に従ってください。	地図SDカードが正しく挿入されていない。	地図SDカードを“カチッ”と音がするまで差し込んでください。
過電流保護の為、USB接続を中止しました。 USB機器やiPodなどを接続している場合は、取り外してください。 エンジンをかけ直してもこのメッセージが繰り返し表示される場合は、販売会社にご相談ください。	接続しているUSB機器の消費電流が規定値を越えている。	これらの機器を全て取り外してエンジンをかけ直してください。指定以外のUSB機器（ハードディスクやUSB扇風機など）は接続しないでください。

メッセージ	原因	処置
地図SDカードのライトプロテクトスイッチがかかっています。[確認]を押すと再起動します。再起動した後に、地図SDカードのライトプロテクトスイッチを解除してください。	SDカードのライトプロテクトスイッチがLOCKされている。	LOCKを解除してください。
この地図SDカードはご利用できません。販売会社にご相談ください。	メディア用SDカードが挿入されているか、地図SDカードが壊れている。	地図SDカードスロットに挿入されているSDカードを確認し、正しい地図SDカードが挿入されている場合は販売会社にご相談ください。

iPod

メッセージ	原因	処置
iPodの接続に失敗しました。 接続し直してください。	何らかの原因で本機とiPod間の認証が成功しない。	本機の電源をOFF/ON（エンジンスイッチをOFF/ON）するか、iPodを本機から取り外し、iPodが問題なく動作していることを確認してから再度接続してください。
接続されたiPodはサポートしていません。 取扱説明書を確認してください。	本機でサポートされていないiPodを接続した。	接続したiPodがサポートされているか *「対応iPod一覧表」（→Q-7）* をご確認ください。
走行中は音声のみでお楽しみください。	走行中にiPodビデオの映像を再生しようとした。	安全のため、走行中に映像を見ることはできません。安全な場所に停車してからご覧ください。

MSV

メッセージ	原因	処置
録音済みの曲を再生できません。	本機で再生できるトラックやファイルがSDカードに含まれていない。	*「本機で再生可能なメディアとファイルの種類」（→K-5）* をご確認のうえ、本機で再生できるトラックやファイルを再生してください。
	本機でCDからMSVに録音したファイルではないファイルが含まれている。	本機でCDからMSVに録音してください。
1000トラック以上は追加できません。	すでに999のトラックがマイミックスに登録されている。	マイミックスに登録されているトラックを解除してください。→ *「マイミックスのトラックを消去する」（O-10）*
マイミックスに追加できませんでした。	何らかの原因でマイミックスにトラックを追加できない。	SDカードを確認し、*「マイミックスにトラックを追加する」（→O-10）* を参照してもう一度操作してください。
SDカードの空き容量が足りないため、操作できません。	SDカードの容量が不足している。	不要なデータを削除してから操作してください。

メッセージ	原因	処置
録音した曲を再生できません。SDカードのライトプロテクトスイッチを解除してください。	SDカードのライトプロテクトスイッチがLOCKされている。	SDカードのライトプロテクトスイッチをUNLOCKにしてください。
情報の取得に失敗しました。	通信ができない。	データ通信機器の接続を確認してください。→*「カーウイングスについて」(J-1)*
タイトル情報を更新できませんでした。	何らかの原因でSDカードにアクセスできなかった。	SDカードを確認してください。または、新しいSDカードをお試しください。
消去できませんでした。		

WALKMAN®

メッセージ	原因	処置
WALKMAN®の接続に失敗しました。接続し直して下さい。	何らかの原因で本機とWALKMAN®間の認証が成功しない。	ACCをOFF/ONするか、WALKMAN®を本機から取り外し、WALKMAN®が問題なく動作していることを確認してから再度接続してください。
接続されたWALKMAN®はサポートしていません。取扱説明書を確認してください。	本機でサポートされていないWALKMAN®を接続した。	接続したWALKMAN®がサポートされているか*「対応WALKMAN®一覧」(→S-4)*をご確認ください。
接続されたWALKMAN®は使用できません。インテリジェント機能を有効にしてください。	インテリジェント機能が無効になっている。	WALKMAN®のインテリジェント機能を有効にしてください。

携帯電話

メッセージ	原因	処置
発信できませんでした。携帯電話をご確認ください。	何らかの原因で携帯電話を接続できない。	携帯電話の電源が入っていることを確認し、*「Bluetooth設定をする」(→H-7)* を参照して再接続してください。
読み込みが出来ませんでした。接続を確認してもう一度やり直してください。	何らかの原因でメモリダイヤルが読み込めない。	携帯電話が接続されていることを確認し、*「メモリダイヤルを読み込む」(→X-6)* を参照してもう一度読み込んでください。

Linkwith ／ NaviCon連携

メッセージ	原因	処置
スマートフォンとの接続に失敗しました。 メニュー → 設定・編集 → Bluetooth接続 から行ってください。	何らかの理由でiPhoneまたはスマートフォンが接続できない。	*「NaviConを使う」（→T-7）*を参照し、iPhoneまたはスマートフォンを再接続してください。
設定を変更する場合は、ソースをOFFにして、Linkwithモードで使用中の機器を取り外してください。 USBメモリー /WALKMAN®を接続している場合は取り外して操作してください。	iPodを接続中のため、Linkwithモード接続機器設定を変更できない。	iPodの接続を解除してからLinkwithモード接続機器設定を変更してください。→*「Linkwithを使うための準備」（T-1）*

センサーメモリーのリセットについて

センサー学習状態のリセットが必要な場合

[オールリセット] が必要な場合

- 本体の取り付け位置や角度を変更した場合または別の車両へ載せ換えた場合
- 測位の誤差が大きくなった場合

[距離学習リセット] が必要な場合

- タイヤを交換した後、しばらく経っても距離誤差が補正されない場合

センサー学習状態のリセットのしかた

学習メモリーのリセットは「センサー学習状況」画面で行います。→*「センサー学習状況を見る」(G-11)*

センサー学習とは

本機の3Dハイブリッドセンサーは、走行状況（距離／方位／傾斜（3D））を検知して、その結果を学習しています。したがって、走行を重ねるごとに測位の精度が高くなります。

センサーが学習した結果は、本機に内蔵されているセンサーメモリーに蓄積されます。

その他の情報

検索におけるデータベースについて

場所を探すベースとなっているデータによっては、表示されるポイント（位置）が実際のポイントと離れている場合があります。

タウンページデータについて

- NTTタウンページをもとに位置データを整備していますが、もとのデータそのものが間違っている場合もあります。また、住所番地が広大な場所やもとのデータからは該当施設を特定できない場所では、指定した地区の代表地点が表示されます。
- 正確な位置に表示されない場所を目的地としてルートを設定したときは、その施設から離れた場所が最終の案内地になる場合があります。

自然物に関するデータについて

- 施設を表す検索ポイントではなく、場所そのものや、山や川などの自然物を表す検索データについては、その代表地点が表示されます。

電話番号検索のデータについて

- 電話番号検索のデータとして、タウンページのデータが収録されています。

ロゴマーク表示について

- ロゴマークの表示されるポイントは、実際の場所とは異なっている場合があります。

営業時間考慮周辺検索について

- 営業時間を考慮するのはATM･駐車場･コンビニ・ファミリーレストラン・ファストフード・ガソリンスタンドのみで、隔週休日、不定期休日には対応していません。また、一部の店舗は対応していない場合があります。

ルートに関する注意事項

注意

- **ルート探索をすると、自動的にルート / 音声案内が設定されます。曜日、時刻規制については、ルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると設定されたルートを通れないなどの交通規制に反する場合があります。**
- **運転するときは必ず実際の交通標識に従ってください。**
- **なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。**

- 探索されたルートは道路種別や交通規制などを考慮して、本機が求めた目的地に至る道順の一例です。必ずしも最適になるとは限りません。
- ルート探索は 100mスケールの地図に表示される道路を対象としています。シティマップにだけ表示される道路は対象となりません。
- 本州～北海道、本州～四国、本州～九州のルートも設定できます（本州～北海道などのフェリーが運航されている場合には、航路を使うルートが探索されます）。
- フェリー航路に関してはルート探索の補助手段であるため、長距離航路は対象となりません。
- フェリー航路については、すべてのフェリー航路が収録されているわけではありません。また、フェリー航路を優先しても必ずフェリー航路が使われるわけではありません。
- 冬期通行止めなどにより通行できない道路を探索すると、エラーメッセージが表示されます。
- 設定されているルートで使用されている入口／出口によっては、乗り降り IC（インターチェンジ）指定の操作ができない場合があります。

ルート探索のしかた

- 現在の進行方向と逆向きのルートが設定されることがあります。
- 河川や駅の反対側を案内するルートになることがあります。そのようなときは、目的地を使用したい道路の近くに移動してみてください。
- 渋滞考慮オートリルート、有料道路回避、フェリー航路回避などでは、他の適切なルートがない場合は回避されないことがあります。
- 推奨できるルートが6本に満たない場合、何本かが同じルートになることがあります。
- 場所によってはルート探索できないことがあります。そのようなときは、目的地および出発地付近の「大きな交差点※」付近に立寄地を設定してみてください。

※「大きな交差点」とは、細街路（100mスケールでグレー表示の細い道*(→「記号・マーク一覧」(付-58))*）以外の道どうしの交差点です。

ルートの道塗りについて

- 道路形状によっては、道塗りの下から道路がはみ出して見える場合があります。
- 出発地、目的地、立寄地の前後では道塗りされない場合があります。このため、立寄地付近でルートが途切れたように見えることがあります。

音声案内について

- オートリルートの場合、元のルートに復帰する案内地点は案内されません。ただし、その地点が右折などで案内が必要な場合は、通常の案内を行います。
- 有料道路のインターチェンジ出口を目的地として設定すると、「高速出口」と「料金」は音声案内されないことがあります。

交差点拡大図について

- ２Ｄ交差点拡大図は、交差点とその約150m手前の地点を結んだ線が上になるように表示されます。道路形状によっては、ヘディングアップにならない場合があります。
- 第１案内地点の案内地点での交差点拡大図は、表示されないことがあります。

ルート候補選択画面での有料料金について

- 特殊な料金体系の有料道路では、正しい料金が表示されない場合があります。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は、「○○円以上」と表示されます。
- 料金計算ができないルートの場合は、「不明」と表示されます。
- 一般有料道路に関しては、一部路線のみ対応しています。
- 有料道路上およびランプ上からルートを探索したときや、有料道路上に目的地や出発地を設定したときは、有料道路を使う区間を判断できないため、料金が正しく計算されません。
- 一部実際と異なる料金が表示されたり、案内されたりすることがあります。このような場合は、実際の料金に従ってください。
- 有料料金は改定される場合がありますので、あくまで目安としてお使いください。

VICSセンターのお問い合わせ先

VICSの概念、計画、またはFM多重放送により提供されるVICS情報に関することは、VICSセンターへお問い合わせください。

電話受付時間：9:30～17:45
（土曜、日曜、祝祭日、年末年始のセンター休日を除く）

電話番号：0570-00-8831
（ナビダイヤルでは全国から市内通話料金でご利用になれます）

FAX受付時間：24時間
FAX番号：03-3562-1719（全国）
また、VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数の情報などは下記のホームページでご覧いただけます。
URL：http://www.vics.or.jp/

シティマップ（詳細市街地図）収録エリア

本機には、以下の都市の詳細市街地図が収録されています。

整備面積 95% 以上（466 都市）

田舎館村、塩竈市、多賀城市、亘理町、七ヶ浜町、湯川村、水戸市、土浦市、古河市、石岡市、結城市、龍ケ崎市、下妻市、常総市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、神栖市、行方市、鉾田市、つくばみらい市、小美玉市、茨城町、大洗町、東海村、美浦村、阿見町、河内町、八千代町、五霞町、境町、利根町、小山市、真岡市、下野市、上三川町、壬生町、野木町、岩舟町、伊勢崎市、太田市、館林市、玉村町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町、さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、行田市、所沢市、加須市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、白岡市、伊奈町、三芳町、毛呂山町、滑川町、嵐山町、川島町、吉見町、鳩山町、美里町、上里町、宮代町、杉戸町、松伏町、千葉市、銚子市、市川市、船橋市、館山市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鴨川市、鎌ケ谷市、君津市、富津市、浦安市、四街道市、袖ケ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、南房総市、香取市、山武市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町、千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町、横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、新潟市、聖籠町、射水市、舟橋村、川北町、野々市市、内灘町、昭和町、小布施町、岐阜市、多治見市、羽島市、各務原市、瑞穂市、岐南町、笠松町、神戸町、輪之内町、安八町、大野町、北方町、坂祝町、熱海市、三島市、焼津市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、函南町、清水町、吉田町、名古屋市、一宮市、半田市、春日井市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、東郷町、長久手市、豊山町、大口町、扶桑町、あま市、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、幸田町、みよし市、四日市市、木曽岬町、東員町、朝日町、川越町、明和町、彦根市、近江八幡市、草津市、守山市、野洲市、竜王町、豊郷町、甲良町、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、大山崎町、久御山町、精華町、大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、守口市、枚方市、八尾市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、加古川市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、稲美町、播磨町、太子町、大和高田市、大和郡山市、橿原市、生駒市、香芝市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、和歌山市、太地町、境港市、日吉津村、倉敷市、玉野市、浅口市、早島町、里庄町、府中町、海田町、熊野町、坂町、和木町、石井町、松茂町、北島町、藍住町、宇多津町、松前町、北九州市、福岡市、直方市、筑後市、大川市、行橋市、中間市、小郡市、春日市、福津市、志免町、粕屋町、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、大刀洗町、大木町、糸田町、大任町、苅田町、吉富町、時津町、熊本市、合志市、長洲町、菊陽町、嘉島町、那覇市、宜野湾市、浦添市、糸満市、沖縄市、豊見城市、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、与那原町、南風原町、八重瀬町

整備面積 80% 以上（64 都市）

室蘭市、名取市、東松島市、利府町、鏡石町、泉崎村、矢吹町、桜川市、宇都宮市、栃木市、芳賀町、高根沢町、吉岡町、本庄市、小川町、長瀞町、寄居町、相模原市、燕市、中央市、可児市、養老町、富加町、伊東市、磐田市、豊橋市、桑名市、鈴鹿市、玉城町、愛荘町、泉佐野市、島本町、加西市、福崎町、御所市、葛城市、高取町、大淀町、有田市、岩出市、米子市、笠岡市、広島市、田布施町、小松島市、善通寺市、琴平町、多度津町、久留米市、柳川市、大野城市、宗像市、太宰府市、須惠町、新宮町、福智町、上峰町、みやき町、大町町、江北町、波佐見町、玉東町、東串良町、うるま市

整備面積 50% 以上（161 都市）

北広島市、八戸市、藤崎町、板柳町、鶴田町、矢巾町、仙台市、岩沼市、大河原町、山元町、富谷町、美里町、潟上市、八郎潟町、天童市、中山町、河北町、三川町、桑折町、中島村、笠間市、足利市、益子町、市貝町、前橋市、高崎市、渋川市、富岡市、榛東村、越生町、神川町、匝瑳市、いすみ市、秦野市、松田町、弥彦村、田上町、高岡市、滑川市、砺波市、入善町、羽咋市、かほく市、能美市、鯖江市、あわら市、笛吹市、市川三郷町、西桂町、忍野村、山中湖村、岡谷市、小諸市、千曲市、山形村、美濃加茂市、土岐市、海津市、垂井町、関ケ原町、池田町、沼津市、富士市、掛川市、御殿場市、裾野市、長泉町、小山町、岡崎市、瀬戸市、伊勢市、志摩市、菰野町、大津市、栗東市、湖南市、京都市、宇治市、木津川市、笠置町、高槻市、貝塚市、茨木市、和泉市、箕面市、泉南市、豊能町、能勢町、河南町、姫路市、西脇市、三田市、南あわじ市、淡路市、加東市、たつの市、猪名川町、桜井市、明日香村、海南市、御坊市、湯浅町、美浜町、湯梨浜町、北栄町、岡山市、呉市、福山市、防府市、下松市、光市、山陽小野田市、徳島市、鳴門市、板野町、上板町、高松市、丸亀市、坂出市、観音寺市、さぬき市、高知市、南国市、大牟田市、飯塚市、田川市、筑紫野市、糸島市、古賀市、みやま市、那珂川町、宇美町、桂川町、筑前町、広川町、鳥栖市、小城市、嬉野市、基山町、有田町、白石町、長崎市、島原市、諫早市、長与町、川棚町、佐々町、荒尾市、玉名市、宇土市、氷川町、大分市、日出町、高鍋町、新富町、鹿児島市、南城市、今帰仁村

整備面積 50% 未満（646 都市）

札幌市、函館市、小樽市、旭川市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、石狩市、北斗市、当別町、七飯町、鹿部町、森町、八雲町、江差町、上ノ国町、倶知安町、岩内町、仁木町、余市町、南幌町、奈井江町、上砂川町、長沼町、栗山町、新十津川町、鷹栖町、東神楽町、美瑛町、上富良野町、羽幌町、美幌町、斜里町、遠軽町、白老町、洞爺湖町、浦河町、新ひだか町、音更町、清水町、芽室町、広尾町、幕別町、池田町、足寄町、釧路町、弟子屈町、中標津町、青森市、弘前市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、大鰐町、野辺地町、六戸町、東北町、おいらせ町、五戸町、南部町、階上町、盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、八幡平市、奥州市、雫石町、岩手町、滝沢村、紫波町、金ケ崎町、平泉町、大槌町、山田町、一戸町、石巻市、気仙沼市、白石市、角田市、登米市、栗原市、大崎市、蔵王町、村田町、柴田町、丸森町、松島町、大和町、大郷町、大衡村、加美町、涌谷町、女川町、秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、小坂町、五城目町、井川町、美郷町、羽後町、山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、大江町、大石田町、高畠町、川西町、白鷹町、庄内町、福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、国見町、川俣町、大玉村、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、会津美里町、西郷村、棚倉町、石川町、玉川村、浅川町、三春町、広野町、楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、新地町、日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、城里町、大子町、佐野市、鹿沼市、日光市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、茂木町、那須町、桐生市、沼田市、藤岡市、安中市、みどり市、下仁田町、甘楽町、中之条町、草津町、東吾妻町、昭和村、みなかみ町、秩父市、飯能市、ときがわ町、横瀬町、皆野町、小鹿野町、東秩父村、檜原村、奥多摩町、山北町、清川村、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、湯沢町、津南町、富山市、魚津市、氷見市、黒部市、小矢部市、南砺市、上市町、立山町、朝日町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、白山市、津幡町、志賀町、宝達志水町、中能登町、能登町、福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、越前市、坂井市、永平寺町、越前町、美浜町、高浜町、おおい町、甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、

大月市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、上野原市、甲州市、富士川町、身延町、鳴沢村、富士河口湖町、長野市、松本市、上田市、飯田市、諏訪市、須坂市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、東御市、安曇野市、軽井沢町、御代田町、立科町、下諏訪町、富士見町、原村、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、松川町、高森町、喬木村、豊丘村、池田町、松川村、坂城町、高山村、山ノ内町、木島平村、飯綱町、大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、恵那市、山県市、飛騨市、本巣市、郡上市、下呂市、揖斐川町、川辺町、八百津町、御嵩町、白川村、静岡市、浜松市、富士宮市、島田市、藤枝市、下田市、伊豆市、東伊豆町、松崎町、西伊豆町、森町、豊田市、新城市、津市、松阪市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、いなべ市、伊賀市、多気町、度会町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町、長浜市、甲賀市、高島市、東近江市、米原市、日野町、多賀町、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、京丹後市、南丹市、井手町、宇治田原町、和束町、南山城村、伊根町、与謝野町、河内長野市、千早赤阪村、洲本市、相生市、豊岡市、赤穂市、篠山市、養父市、丹波市、宍粟市、多可町、市川町、神河町、上郡町、奈良市、天理市、五條市、宇陀市、吉野町、下市町、黒滝村、橋本市、田辺市、新宮市、紀の川市、紀美野町、かつらぎ町、九度山町、広川町、有田川町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町、白浜町、上富田町、那智勝浦町、串本町、鳥取市、倉吉市、岩美町、八頭町、三朝町、琴浦町、南部町、伯耆町、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、津山市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、和気町、矢掛町、鏡野町、勝央町、竹原市、三原市、尾道市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、安芸太田町、下関市、宇部市、山口市、萩市、岩国市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、周防大島町、平生町、阿南市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町、東かがわ市、三豊市、土庄町、小豆島町、三木町、綾川町、まんのう町、松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、西予市、東温市、砥部町、内子町、室戸市、安芸市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、香南市、香美市、いの町、佐川町、越知町、八女市、豊前市、うきは市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、篠栗町、久山町、香春町、添田町、川崎町、赤村、みやこ町、築上町、佐賀市、唐津市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、神埼市、吉野ヶ里町、佐世保市、大村市、平戸市、松浦市、対馬市、壱岐市、五島市、雲仙市、南島原市、東彼杵町、八代市、人吉市、水俣市、山鹿市、菊池市、上天草市、宇城市、阿蘇市、天草市、大津町、御船町、益城町、甲佐町、芦北町、津奈木町、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、国東市、九重町、玖珠町、宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、三股町、高原町、国富町、綾町、木城町、川南町、都農町、門川町、鹿屋市、枕崎市、阿久根市、出水市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、曽於市、霧島市、いちき串木野市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市、伊佐市、さつま町、姶良市、大崎町、肝付町、石垣市、名護市、宮古島市、恩納村、金武町

阪神高速道路株式会社からのご連絡

阪神高速道路にはネットワークの未整備区間を補完するため、乗継券を受け取り、一般道路を経由した後にその乗継券で再度、通行料金を支払わずに阪神高速道路を利用できる「乗り継ぎ区間」があります。（乗り継ぎ区間ではETCが利用可能）また、「乗り継ぎ区間」の詳細につきましては、以下をご覧ください。

3号神戸線（京橋・摩耶出入口）⇔5号湾岸線（住吉浜出入口）

4号湾岸線（大浜出入口）⇔15号堺線（堺出入口）

3号神戸線（中之島西出口）→1号環状線（堂島入口）

16号大阪港線（波除出口）→1号環状線（堂島入口）

3号神戸線（中之島西出入口）⇔16号大阪港線（波除出入口）

収録データベースについて

地図データについて

- 日本測地系に対応しています。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- この地図の作成にあたっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法第44条に基づく成果使用承認 09-193 M1）「© 2012一般財団法人日本デジタル道路地図協会」2012年3月発行を使用。
- この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の1/2,500国土基本図を使用したものである。（承認番号）小田原市指令第52号 平成10年4月2日承認
- この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の2500分の1都市計画図を使用したものである。平成12年 養建第1902号
- この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の1/2,500全図を使用し、調製したものである。(承認番号) 平10. 近公.第34号
- この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1都市計画基本図を使用したものである。(測量法第44条に基づく成果使用承認平成12年度 知都発第170号)
- この地図は大木町長の承認を得て、同町発行の5,000分の1の地形図を使用し調製したものです。（承認番号 15大木建第734号）
- この地図は、堀金村長の承認を得て1/2,500の都市計画図を参照して作成したものです。（承認番号 16堀第5417号）
- この地図は東近江市長の承認を得て、同市発行の地形図1/2,500を使用し、調製したものである。（承認番号 東開第111号 平成18年2月28日承認）
- この地図は、伊香保町長の承認を得て平成7年度作成の10,000分の1の白図を使用し、調製したものです。（承認番号 伊建農発229号 平成17年7月14日承認）
- この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺1/2500地形図を使用して作成したものである。(承認番号:18東デ共041号)
- この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。（承認番号）18都市基交 第478号
- この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画(1/2,500)を使用して調製したものです。（承認番号 平成17年津山市使用承認第5号）

- この地図は、宇部市長の承認を得て平成13年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号 指令宇都第13号 平成18年5月15日承認)
- この地図は、宇部市長の承認を得て平成13年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号 指令宇都第14号 平成18年5月31日承認)
- この地図は、周防大島町長の承認を得て、周防大島町管内図を使用したものである。(承認番号 周防建設第56号 平成18年5月12日承認)
- この地図は、東かがわ市長の承認を得て、同市所管の測量成果である東かがわ市地形図1/10,000及び東かがわ市都市計画図1/2,500を使用して調製したものである。(承認番号平成18年5月2日18建第107号)
- この測量の成果は、東温市長の承認により、平成17年3月作成の東温市都市計画図を使用して得たものである。(承認番号 H18東温都第174号)
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第350号 平成18年9月19日承認)
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第611号 平成19年2月28日承認)
- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。承認番号平成19年3月7日 指令水緑-1258
- この地図は、山形県の森林基本図を複製したものである。承認番号森第18-10号
- この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図1/10,000を使用して調製したものである。(長都政第477号 平成18年3月28日承認)
- この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。使用承認 平成19年3月1日 森整第1561号
- この地図は、長野県知事の承認を得て、長野県森林基本図を使用して作成したものである。(承認番号 18森政第5-5号)
- この地図は島根県が作成した森林基本図1:5,000を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号平成18年11月24日付け森第1286号)
- この地図は島根県が作成した森林基本図1:5,000を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号平成19年2月27日付け森第1736号)
- この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(広島県使用承認林振第115号 平成19年2月15日承認)
- この地図は、徳島県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第484号 平成19年1月30日承認)
- この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号 森整第010634号 平成18年10月4日承認)
- この地図は、長崎県知事の承認を得て、長崎県森林基本図(1/5,000)を使用し調製したものである。{承認番号 18林第492号(平成18年10月6日)} この地図は、熊本県知事の承認を得て5,000分の1の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第993号・平成19年2月14日)
- この地図は、熊本県知事の承認を得て5,000分の1の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第1079号・平成19年3月7日)
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000分の1森林基本図を使用し、調製したものである(承認番号林18-1 平成18年12月5日)。
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000分の1森林基本図を使用し、調製したものである(承認番号林18-2 平成19年3月7日)。
- この地図は宮崎県知事の承認を得て5000分の1森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使18-1号 平成18年12月8日)
- この地図は宮崎県知事の承認を得て5000分の1森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使18-3号 平成19年3月8日)

- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号 平18 林振第360号)
- この地図は、知覧町長の承認を得て、同町発行の1/5,000全図を使用し、調製したものである。(承認番号)平成18年5月26日知耕第590号
- この地図の作成にあたっては、茨城県林政課作成の5千分の1森林基本図を使用しました。(測量法第44条第3項の規定に基づく成果使用承認　平成19年8月8日付、承認番号 林政19-482号、茨城県林政課長)
- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。承認番号平成18年11月30日 指令水緑-947
- この地図は、笛吹市長の承認を得て同市発行の10000分の1の全図を使用し、作成したものである。(承認番号 笛まち第12-25号 平成19年12月13日承認)
- この地図は、岐阜県知事の承認を得て、岐阜県共有空間データ(18国地部公発第334号)を使用したものである。(承認番号 情企第590号 平成20年3月24日承認)
- この成果品は、高知県が作成した測量成果を、高知県知事の承認を得て使用し作成したものである。(承認番号 平成19年2月14日付け 18高森推第568号)
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号 平19 林振第404号)
- この地図データの一部は、小樽市長の承認を得て、同市が作成した平成19年度臨港道路竣工平面図を複製したものである。(承認番号) 平21樽港事第33号
- この地図は、森林計画室長の承認を得て静岡県作成の5000分の1の森林基本図を複製したものである。(承認番号)平成21年森計第477号
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号 平18 林振第497号)
- この地図は、東根市長の承諾を得て同市保管の東根市道路台帳図を使用し、調製したものである。(承認番号 東建収第8号 平成21年5月27日承認)
- この地図は幕別町長の承認を得て、同町発行の2千5百分の1幕別町現況図を使用し、調整したものである。(承認番号) H22　幕都計第185号
- この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1 - No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を利用し作成したものである。(承認番号　国地企調第180号　平成22年9月28日)
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号 平19　林振第246号)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1国土基本図を使用した。(承認番号 平23情使、第43号-10号)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1国土基本図を使用した。(承認番号 平23情使、第283号-10号)
- この地図は、田原市長の承認を得て、同市発行の都市計画図を使用して作成したものである。(承認番号)23田街第55号
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の災害復興計画基図を使用した。(承認番号　平24情使、第199号-10号)

道路データについて

- 本製品の道路データは調査時点の情報を収録しています。調査後に開通期日などが変更になることにより、実際の道路と異なる場合がありますのでご注意ください。

交通規制データについて

- 本製品に使用している交通規制データは、2012年9月までの独自調査結果に基づき作成したものを使用しています。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示などに従ってください。
- 本製品に使用している交通規制データ

は普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車などの規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

有料道路料金データについて

- 本製品に使用している有料道路の料金データは2012年9月までの調査で2013年4月1日時点の軽自動車・中型自動車・普通自動車のものです。
- 首都高速道路・阪神高速道路において2012年1月1日より導入された距離別料金制につきましては、ETC料金には非対応となり、現金車両専用料金のみ対応しております。

VICS サービスエリアについて

- 本製品に収録されているVICSエリアは下記の都道府県が対象となります。
  北海道（北見）（旭川）（札幌）（釧路）（函館）、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、石川県、福井県、富山県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- VICSサービスエリアが拡大されても、本製品では新しく拡大されたサービスエリアでのレベル３（地図表示型）表示はできません。

放送局リストのデータについて

- 放送局名リストは2012年11月調査時点のものです。

その他情報提供元

- NTTタウンページ株式会社（2012年9月現在のタウンページデータ）
- 公益財団法人交通事故総合分析センター（1999年度統計による危険地帯データ）
- （株）アイ・エム・ジェイ（2012年10月現在の駐車場データ）

盗難多発地点収録地域について

- 本製品に使用している盗難多発地点データは、2013年1月時点のものです。
- 下記32府県の情報が収録されています。
  青森県、岩手県、宮城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県

冠水注意ポイントについて

- 一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の2012年12月データを収録しております。
- 冠水注意ポイントの案内や表示スケール、対応地域などは、今後随時追加される予定です。新しい情報は、地図データの差分更新を行うと本機で利用できます。

メモ

- 収録データベースに誤字、脱字、位置ずれなどの表記上または内容上の誤りがあったとしても弊社は補償するものではありません。

保証とアフターサービス

保証について

保証期間は、お買い上げ日またはお取り付け日から３年です。
ただし、その期間内でも走行距離が60 000kmまでといたします。
お買い上げの販売会社から発行される「日産純正オプション部品保証書」に必要事項が記入されているかお確かめのうえ、お客様の「車検証入れ」などに入れて大切に保管してください。

アフターサービスについて

調子が悪いときは、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売会社にご相談ください。

仕様

本機

◆共通部

使用電圧..13.2 V DC
（10.8 V ～ 15.6 V 使用可能）
アース方式................................マイナスアース方式
最大消費電流...15 A
使用温度範囲...........................－ 25 ℃～ +60 ℃

◆ナビゲーション本体（GPS 部）

受信方式...12 チャンネル
マルチチャンネル受信方式

◆モニター部

画面サイズ................................7.0 型ワイド VGA
画素数 ....1 152 000 画素
[水平 800 X 垂直 480 X 3（RGB）]
方式 ....TFT アクティブマトリクス方式

◆オーディオ・DSP 部

最大出力...50 W x 4
負荷インピーダンス ....4 Ω
（4 Ω～ 8 Ω使用可能）
外部映像入出力レベル ....1 Vp-p/75 Ω
イコライザー：13 バンドグラフィックイコライザー
周波数：50/80/125/200/315/500/800/
1.25k/2k/3.15k/5k/8k/12.5k[Hz]
調整幅：± 12dB（2dB/step）

◆ DVD プレーヤーメカ部

リージョン No. 2
対応ディスク......................................DVD-VIDEO、
DVD-R（VIDEO MODE ,VR MODE ,ROM-Audio）、
DVD-R DL（VIDEO MODE ,VR MODE ,ROM-Audio）、
DVD-RW（VIDEO MODE ,VR MODE,ROM-Audio）、
CD（CD-DA, ROM-Audio）、
CD-R/RW（CD-DA, ROM-Audio）
デコーディングフォーマット（ROM-Audio）
MP3...........MPEG-1,2,2.5 AUDIO LAYER-3
WMA............Windows Media Audio ver.9.2
AAC ....iTunes ver.7.3

◆ FM チューナー部

受信周波数帯域..............76.0 MHz ～ 90.0 MHz
音声 ....ステレオ

◆ AM チューナー部

受信周波数帯域...522 kHz ～ 1 629 kHz（9 kHz）
音声 ....モノラル

◆地上デジタル TV チューナー部

放送方式..................地上デジタル放送方式（日本）
受信チャンネル................470 MHz ～ 710 MHz
（UHF13ch ～ 52ch）
アンテナ入力...50 Ω× 4

◆ SD カード部

最大メモリー容量...32 GB
ファイルシステム..........................FAT16/FAT32
デコーディングフォーマット
MP3...........MPEG-1,2,2.5 AUDIO LAYER-3
WMA（ASF)...............Windows Media Audio
ver.7,8,9（2ch audio）
AAC ....iTunes ver. 7.6（AAC-LC）
AVI ....MPEG-4 Video（SP）/
MPEG-1,2,2.5 Audio Layer3, LPCM
MP4............................MPEG-4 Video（SP）,
H.264/AVC（BP）/AAC-LC
WMV（ASF)......VC-1(SP)/Windows Media
Audio ver.7,8,9
シグナルフォーマット
WAV ....LPCM

◆ USB 部

対応メディア......................USB2.0 High Speed
最大電流...1A
最大メモリー容量...16 GB
ファイルシステム..........................FAT16/FAT32
デコーディングフォーマット
MP3...........MPEG-1,2,2.5 AUDIO LAYER-3
WMA（ASF)...............Windows Media Audio
ver.7,8,9（2ch audio）
AAC ....iTunes ver. 7.6（AAC-LC）
AVI ....MPEG-4 Video（SP）/
MPEG-1,2,2.5 Audio Layer3, LPCM
MP4............................MPEG-4 Video（SP）,
H.264/AVC（BP）/AAC-LC
WMV（ASF)......VC-1(SP)/Windows Media
Audio ver.7,8,9
シグナルフォーマット
WAV ....LPCM
USB CLASS：MSC（MASS STORAGE CLASS）

◆ Bluetooth 部

Bluetooth バージョン..................Bluetooth 3.0
出力：+4 dBm（Power class2）

◆外形寸法

本体（取付）寸法
178 mm(W) X 100 mm(H) X 167 mm(D)
本体ノーズ寸法
MP313D-W
197 mm (W) X 97 mm (H) X 19 mm (D)
MP313D-A
171 mm (W) X 97 mm (H) X 19 mm (D)
GPS アンテナ
33 mm (W) X 14.7 mm (H) X 36 mm (D)

◆質量

本体 ....2.4 kg

VICS情報有料放送サービス契約約款

第１章　総則

（約款の適用）
第１条　一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）
第２条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）
第３条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（1）VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

（2）VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

（3）加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者

（4）VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第２章　サービスの種類等

（VICSサービスの種類）
第４条　VICSサービスには、次の種類があります。

（1）文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

（2）簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

（3）地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）
第５条　当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第３章　契約

（契約の単位）
第６条　当センターは、VICSデスクランブラー１台毎に１のVICSサービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）
第７条　VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）
第８条　VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICSサービスの種類の変更）
第９条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第４条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）
第10条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）
第11条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

（1）加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
（2）加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）
第12条　1　当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2　第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第４章　料金

（料金の支払い義務）
第 13 条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第５章　保守

（当センターの保守管理責任）
第 14 条 当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）
第 15 条 1 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第６章　雑則

（利用に係る加入者の義務）
第 16 条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）
第 17 条 1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。ただし、当センターは当該変更においても変更後 3 年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3 年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

別表　視聴料金

視聴料金：315 円（うち消費税 15 円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

Gracenote®について

gracenote.

概要

音楽認識技術と関連情報は Gracenote® 社によって提供されています。Gracenote は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote® 社のホームページ www.gracenote.com をご覧ください。

特許及び商標

Gracenote, Inc. 提供の CD および音楽関連データ : copyright ©2000 to present Gracenote Gracenote Software, copyright ©2000 to present Gracenote. 本製品およびサービスには、Gracenote が所有する 1 つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部の Gracenote 特許の一覧については、Gracenote の Web サイトをご覧ください。Gracenote、CDDB、MusicID、MediaVOCS, Gracenote のロゴとロゴタイプ、および "Powered by Gracenote" ロゴは、米国および / またはその他の国における Gracenote の登録商標または商標です。

Gracenote® エンドユーザー使用許諾契約書

Ja EULA 8-10-2009

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」とする) から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」とする) を利用し、音楽 CD や楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」とする) などの音楽関連情報をオンライン サーバー或いは製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenote サーバー」とする) から取得するとともに、取得された Gracenote データを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外に Gracenote データを使用することはできません。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が本契約上の権利を Gracenote として直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーにエラー、障害のないことや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenote は、将来 Gracenote が提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの利用により、得る結果について保証しないもとのとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

Gracenote データについて

- 本機内蔵の Gracenote データ、専用サーバーの Gracenote データともに、データの内容を 100%保証するものではありません。
- 専用サーバーの Gracenote データは、メンテナンス等により予告なく停止することがあります。
- 専用サーバーによる Gracenote データの通信サービスは、提供するコンテンツが収集できない場合やその他サービスの提供に支障をきたす事由が生じた場合、お客様の承諾なくその提供を中止することがあります。

商標・著作権など

- 本機は、電気通信事業法および電波法に基づく設計認証を取得しています。

  T D13-0023001
  R 007-AB0009

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic 及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

- 本機は、ロヴィコーポレーションの米国特許および他の知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本製品は、米国 Microsoft Corporation が所有する技術を使用しています。また、米国 Microsoft Licensing Inc. の許可を得ずに使用または頒布できません。
- Intel、Pentiumは、米国Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- MP3 とは「MPEG Audio Layer 3」の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。本機を提供する場合、非営利目的の個人向けライセンスのみが提供されます。下記放送 * で、本機を使うライセンスを提供したり、いかなる形式にせよ、使う権利を意味するものではありません。下記放送 * で本機を使用する場合は、それぞれ固有のライセンスが必要となります。詳細は、インターネット上のホームページ http://www.mp3licensing.com をご覧ください。* 営業目的、すなわち利益の発生するリアルタイム放送（地上波放送、衛星放送、ケーブルテレビを始めとするメディア)、インターネットを使った放送やデータ転送、イントラネットを始めとするネットワーク、あるいはペイオーディオやオンデマンド方式のオーディオといった電子的放送番組の配布システムなど。
- Android、Google Play は Google Inc. の商標です。
- iTunes は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- iPod は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

- 「Made for iPod」および「Made for iPhone」とは、それぞれ iPod あるいは iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリを iPod あるいは iPhone と使用することにより、無線の性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。
- iPod/iPhone は、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- “WALKMAN”、“ATRAC”、“ATRAC3”、“ATRAC3plus”、“ATRAC Advanced Lossless”、“x- アプリ”は、ソニー株式会社の登録商標です。
- は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

- Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG所有であり、ライセンス取得者パイオニア株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマークおよびトレードネームは各所有者のものです。

- は DVD フォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。
- 「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

- 本製品は NaviCon® に対応した機種です。
- 「NaviCon®」は株式会社デンソーの商標または登録商標です。
- カーウイングス／ CARWINGS は日産自動車株式会社の登録商標です。
- HDMI と HDMI High-Definition Multimedia Interface という用語、および HDMI ロゴは、HDMI Licensing, LLC の米国その他の国々における商標または登録商標です。

- MHL、MHL ロゴおよび Mobile High-Definition Link という用語は、MHL, LLC の米国および他の国々における商標または登録商標です。
- MHL1 対応
- この製品に含まれるブラウザの改変及び複製、この製品から分離させる行為は、行ってはいけません。
- Entier（エンティア）は、株式会社日立製作所の日本国及びその他の国における商標です。
  1. 最終需要家は、特定の１台の装置にのみ添付ソフト複製物を複製できるものとします。
  2. 最終需要家は、添付ソフト複製物の全部又は一部を第三者に対し、有償であると無償であるとを問わず、譲渡、使用許諾その他の方法で使用させてはならないものとします。
  3. 最終需要家は、添付ソフト複製物の全部又は一部を逆アセンブル若しくは逆コンパイル又は改変することはできないものとします。
  4. 最終需要家は、第１項に定める場合を除き、添付ソフト複製物の全部若しくは一部を複製し、又は他のプログラムと結合してはならないものとします。
  5. 最終需要家が添付ソフト複製物の全部若しくは一部を単独で又は他の製品と組み合わせ、直接又は間接に次の各号のいずれかに該当する取扱いをする場合、最終需要家は、「外国為替及び外国貿易法」の規制及び米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規を確認の上、必要な手続をとるものとします。
     (1) 輸出するとき。
     (2) 海外へ持ち出すとき。
     (3) 非居住者へ提供し、又は使用させるとき。
     (4) 前３号に定めるほか、「外国為替及び外国貿易法」又は外国の輸出関連法規に定めがあるとき。

  注１：上記の「最終需要家許諾条項に記載すべき事項」の内容については、第５条第３項及び第４項の場合には本別紙中「添付ソフト複製物」とあるのを「本件装置用組込用ランタイム」に、第６条第２項の場合には本別紙中「添付ソフト複製物」とあるのを「結合添付ソフトウェア」にそれぞれ読み替えるものとします。

  注２：第６条第１項第３号又は同条第２項第２号の規定に基づき添付ソフト改良版に係る最終需要家許諾条項を本別紙に従い甲が作成する場合、本別紙中「添付ソフト複製物」とあるのを「添付ソフト改良版」と読み替えるものとします。
- ここでは、本製品に使われているソフトウェアの利用許諾（ライセンス）について記載しています。正確な内容を保持するため、原文（英語）を記載しています。

• bsdiff

Redistribution and use in source and binary forms, with or without
modification, are permitted providing that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

• bzip2

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. The origin of this software must not be

misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.

3. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.

4. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Julian Seward, jseward@bzip.org
bzip2/libbzip2 version 1.0.5 of 10 December 2007

• OpenGLES2.0, EGL1.4

Copyright (C) Silicon Graphics, Inc. All Rights Reserved,
Licensed under SGI FREE SOFTWARE LICENSE B (Version 2.0, Sept. 18, 2008 , http://oss.sgi.com/projects/FreeB/)
Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice including the dates of first publication and either this permission notice or a reference to http://oss.sgi.com/projects/FreeB/ shall be included in all copies or substantial portions of the Software.
THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL SILICON GRAPHICS, INC. BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.
Except as contained in this notice, the name of Silicon Graphics, Inc. shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization from Silicon Graphics, Inc.

• freetype

Portions of the software in this product are copyright 1996 - 2009 The FreeType Project (www.freetype.org).
All rights reserved. Licensed under the FreeType Project LICENSE, 2006-Jan-27. (http://www.freetype.org/FTL.TXT)

• giflib

The GIFLIB distribution is Copyright (c) 1997 Eric S. Raymond

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

• libjpeg

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

• libmng

COPYRIGHT NOTICE:

Copyright (c) 2000-2007 Gerard Juyn (gerard@libmng.com) [You may insert additional notices after this sentence if you modify this source]

For the purposes of this copyright and license, "Contributing Authors" is defined as the following set of individuals:

Gerard Juyn
Glenn Randers-Pehrson

The MNG Library is supplied "AS IS". The Contributing Authors disclaim all warranties, expressed or implied, including, without limitation, the warranties of merchantability and of fitness for any purpose. The Contributing Authors assume no liability for direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential damages, which may result from the use of the MNG Library, even if advised of the possibility of such damage.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this source code, or portions hereof, for any purpose, without fee, subject to the following restrictions:

1. The origin of this source code must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software.

2. Altered versions must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source.

3. This Copyright notice may not be removed or altered from any source or altered source distribution.

The Contributing Authors specifically permit, without fee, and encourage the use of this source code as a component to supporting the MNG and JNG file format in commercial products. If you use this source code in a product, acknowledgment would be highly appreciated.

Parts of this software have been adapted from the libpng package.
Although this library supports all features from the PNG specification (as MNG descends from it) it does not require the libpng package.
It does require the zlib library and optionally the IJG jpeg library, and/or the "little-cms" library by Marti Maria (depending on the inclusion of support for JNG and Full-Color-Management respectively.

This library's function is primarily to read and display MNG animations. It is not meant as a full-featured image-editing component! It does however offer creation and editing functionality at the chunk level.
(future modifications may include some more support for creation and or editing)

• libpng

This copy of the libpng notices is provided for your convenience. In case of any discrepancy between this copy and the notices in the file png.h that is included in the libpng distribution, the latter shall prevail.

COPYRIGHT NOTICE, DISCLAIMER, and LICENSE:

If you modify libpng you may insert additional notices immediately following this sentence.

This code is released under the libpng license.

A "png_get_copyright" function is available, for convenient use in "about"
boxes and the like:

printf("%s",png_get_copyright(NULL));

Also, the PNG logo (in PNG format, of course) is supplied in the files "pngbar.png" and "pngbar.jpg (88x31) and "pngnow.png" (98x31).

Libpng is OSI Certified Open Source Software. OSI Certified Open Source is a certification mark of the Open Source Initiative.

Glenn Randers-Pehrson glennrp at users.sourceforge.net
December 3, 2009

• libxml2

Except where otherwise noted in the source code (e.g. the files hash.c, list.c and the trio files, which are covered by a similar licence but with different Copyright notices) all the files are:

Copyright (C) 1998-2003 Daniel Veillard. All Rights Reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE DANIEL VEILLARD BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of Daniel Veillard shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization from him.

hash.c: chained hash tables

Reference: Your favorite introductory book on algorithms

Copyright (C) 2000 Bjorn Reese and Daniel Veillard.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTIBILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE AUTHORS AND CONTRIBUTORS ACCEPT NO RESPONSIBILITY IN ANY CONCEIVABLE MANNER.

Author: breese@users.sourceforge.net

list.c: lists handling implementation

Copyright (C) 2000 Gary Pennington and Daniel Veillard.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTIBILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE AUTHORS AND CONTRIBUTORS ACCEPT NO RESPONSIBILITY IN ANY CONCEIVABLE

MANNER.

Author: Gary.Pennington@uk.sun.com

trio files

Copyright (C) 1998 Bjorn Reese and Daniel Stenberg.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTIBILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE AUTHORS AND CONTRIBUTORS ACCEPT NO RESPONSIBILITY IN ANY CONCEIVABLE MANNER.

• rapidjson

Copyright (C) 2011 Milo Yip

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

• SEE: Simple ECMAScript Engine

The SEE library source is released under what is commonly called a "BSD-style" licence:

Copyright (c) 2003, 2004, 2005, 2006, 2007 David Leonard. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of David Leonard nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The separate 'dtoa.c' file is separately licenced, thus:

The author of this software is David M. Gay.

- 本製品に収録されたデータおよびプログラムの著作権は、弊社および弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータおよびプログラムの全部または一部を複製、改変、解析などすることはできません。
- 弊社は、本製品に収録された地図データなどが完全・正確であること、および本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本機は日本国内専用です。GPSの測位範囲が異なる外国ではご使用いただけません。
- 本製品の仕様および外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。また、取扱説明書の内容と実物が異なることがあります。その場合における本製品の改造、またはお取り換えのご要望には応じかねます。
- その他、製品名などの固有名詞は各社の商標又は登録商標です。

索引

五十音順

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

数字・アルファベット順

数字

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

L

M

N

P

R

S

T

U

V

W

Z

メモ

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：9:00 ～ 17:00

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。
なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。
当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ（http://www.nissan.co.jp）にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒 220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目 1 番 1 号

本ナビゲーションシステムは、日産自動車株式会社向けに、パイオニア株式会社が開発・製造しています。お問い合わせは、「日産自動車株式会社 お客さま相談室」へお願いいたします。

カーウイングスに関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

カーウイングスお客さまセンター

0120-981-523

受付時間 ： 9:00 ～ 17:00（年末年始を除く）

記号・マーク一覧

地図関連

- 高速・有料道
- 国道
- 主要地方道
- 都道府県道
- 一般道
- 細街路
- 鉄道
- 都道府県境
- 国道番号
- 都道府県道番号
- 有料道道路番号
- 一方通行
- 海・川・湖沼
- 公園・緑地・芝生など
- 施設敷地
- 施設
- 駅舎
- インターチェンジ/ランプ名
- 交差点名
- ランプ入口
- ランプ出口
- 信号機
- 指示点
- 山岳
- 公園
- 工場
- トンネル出入口
- マンション
- サービスエリア
- パーキングエリア
- インターチェンジ
- 料金所・スマートICゲート
- 駐車場
- 道の駅
- 空港
- ヘリポート
- フェリー乗り場
- 観光船乗り場
- タワー
- 灯台
- 墓地
- 公共施設
- 警察署
- 消防署
- 病院
- 郵便局
- NTT
- 高校
- 小学校
- 中学校
- 大学
- 高専
- 自動車関連施設
- 温泉
- 遊園地・その他
- 乗馬クラブ
- キャンプ場
- ボウリング場
- スポーツ施設
- ゴルフ場
- その他スポーツ施設
- 野球場・スタジアム
- 体育館
- スキー場
- 海水浴場
- ヨットハーバー
- モータースポーツ
- テニスコート
- 美術館、博物館
- 動物園
- 植物園
- 水族館
- ホール・劇場
- 神社
- 寺
- 教会
- 城
- 牧場
- 競馬場
- デパート
- DIYショップ
- ホテル

検索・ルート関連

- 駐車場案内ポイント
- その他の案内ポイント
- 目的地
- 立寄地
- 出発地
- 案内地
- 案内中ルート（有料道）
- 案内中ルート（一般道）
- 案内中ルート（細街路）

情報マーク

- 販売会社
- 日産レンタカー
- 冠水注意ポイント
- 盗難多発地点

渋滞情報関連

- 渋滞
- 混雑
- 順調

（一般道：白枠　有料道：青枠　※カーウイングス渋滞情報：破線）

- 規制区間
- 入口閉鎖・通行止
- 速度規制
- 進入禁止
- 通行止め・閉鎖
- 大型通行止め
- 対面通行
- 片側交互通行
- 徐行
- 車線規制
- チェーン規制
- 凍結
- 故障車
- 工事
- 作業
- 事故
- 障害物・路上障害
- 入口制限
- 入口閉鎖
- 駐車場（空車）
- 駐車場（混雑）
- 駐車場（満車）
- 駐車場（閉鎖）
- 駐車場（不明）
- 区間旅行時間
- 気象
- 行事
- 災害
- 火災
- 原因/事象なし

※記号やマークは、ビューやスケールによって表示されない場合があります。
※実際の色と異なる場合があります。

日産オリジナルナビゲーションシステム　取扱説明書

NISSAN

印刷　2013年10月　Printed in Thailand

< KAMZ13I > < CRA4638-D >